



容赦ない日差しが降り注ぐ毎日ですが、ふと空を見上げると、夏の青空と真っ白な雲のコントラストがまぶしく映る季節となりました。

「育ち」の子どもたちは、水遊びや色水遊び、氷を使った感触遊びなどに夢中です。少しでも涼しさを感じられる活動を通して、夏ならではの特別な時間を楽しんでいます。太陽の光がきらきらと輝く中、汗でキラキラと光る子どもたちの笑顔は、何よりもまぶしい宝物です。

この夏、「育ち」では全事業所で「公開療育」を開催いたしました。お子さんたちは、それぞれの力を発揮し、多くのお客さまの前で精一杯頑張る姿を見せてくれました。その様子に、職員一同たくさんの元氣と感動をもらいました。これも日頃からの保護者の皆さまの温かいご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

今後も「育ち」では、こまめな水分補給や適度な休憩を心がけ、熱中症対策を万全にしながら、子どもたちがこの夏を元気に、そして安全に過ごせるよう、職員一同、環境づくりに努めてまいります。

★水分補給で元気に夏を乗り切ろう！

連日の暑さの中、水筒のご持参にご協力いただき、ありがとうございます。「育ち」では、お子さんたちが元気に過ごせるよう、水筒の中身をこまめに確認しています。もし空になっていても、「育ち」にある麦茶やお水を追加して、いつでも水分が摂れるようにしていますのでご安心ください。

子どもたちは、大人よりも汗をたくさんかきます。特に暑い夏は、遊びに夢中になって喉の渇きに気づきにくいこともあります。そのため、保護者の皆さまの日々の声かけがとても大切になります。

ご家庭でも、ぜひ「水分補給タイム」をつくってみませんか？

「お外に出る前に水分補給しようか」・「おやつを食べる前に少しお水を飲もう」・「喉が渇いていなくても、こまめに少しずつ飲むようにしようね」など。ジュースではなく、麦茶やお水を飲む習慣を一緒につくっていけるといいですね。

引き続き、「育ち」では、活動の合間合間で水分補給する時間を設け、お子さんの体調をしっかりと見守りながら、楽しい夏を過ごせるように工夫していきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

※ご持参する水筒の中身は、以前からお願いしていますように麦茶か水でお願いいたします。



各事業所から

第1事業所

① 今月の行事

8月22日

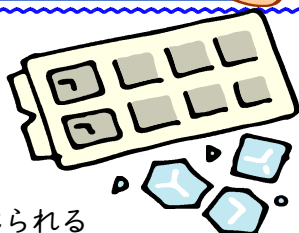
避難訓練(水害)

② 第1事業所では・・・

活動では、季節を感じられる遊びとして、さまざまな【氷あそび】を行いました。色水を使ったはじき絵や、氷の中に小さなおもちゃを入れてぬるま湯をかけて取り出す活動などに挑戦しました。手で氷を触って感じるひんやりとした感覚や、氷の中からおもちゃを取り出したときの達成感を味わいながら、子どもたちは夢中で取り組んでいました。

また、感触を楽しみながら季節を感じられる遊びとして【色春雨あそび】も行いました。手で触るとひんやりし、春雨特有のつるつるした感触が子どもたちに大好評でした。

これからも、子どもたちが季節を感じられる活動を積極的に取り入れていきたいと思ひます。



第2事業所

① 今月の行事

8月4日 スイカ収穫体験(放デイ)

8月8日 避難訓練(水害)

② 第2事業所では・・・

ととても暑い日が続き、子どもたちの中にも体調を崩す姿がちらほら見られます。全国的にも感染症が流行しているようですので、皆さまもどうぞ体調に気をつけて、この暑さを乗り切っていただければと思います。

さて、第2事業所では、7月号で予告しておりました通り、初めての「放課後等デイサービス+夏休み」の時期を迎えました。普段なかなかできない戸外活動で様々な体験ができているかな？と感じております。児童発達支援の方でも、水遊びや氷を使って五感を刺激する感覚遊びなど、夏ならではの活動に取り組んでいます。

残暑厳しい日が続くかと思いますが、職員も体調に気を配りながら、子どもたちと一緒に思いっきり活動を楽しみたいと思ひます。



各事業所から

第3事業所

① 今月の行事

8月4日 スイカ収穫体験(放デイ) ・ 8月29日 避難訓練(地震)

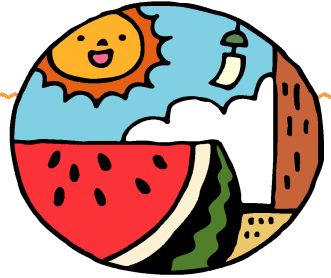
② 第3事業所では・・・

危険な暑さが続く毎日ですが、子どもたちは元気いっぱいに来所してくれています。児童発達支援では、プール活動に加えて氷を使った夏ならではの活動にも取り組み、子どもたちがさまざまな感覚を楽しく体験できるよう工夫しています。

一方、放課後等デイサービスでは、始まりの時間が通常より早いことを活かし、学期中には取り組めない体験活動も多く取り入れています。

8月4日には、知覧まで出かけてスイカの収穫体験を行いました。第2事業所の放デイの子どもたちとの交流もあり、大きなスイカを収穫したり、畑で試食をいただいたりと、生産者の方のご厚意のおかげで、とても貴重な経験をすることができました。

夏休みもいよいよ後半に入りました。宿題の進み具合にも気を配りつつ、引き続き、子どもたちがワクワクできる活動を取り入れていきたいと思えます。



公開療育を終えて (各事業所より感想)

第1事業所

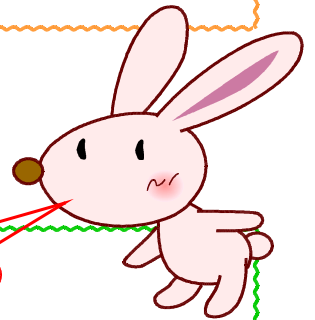
7月25日、第1事業所にて公開療育を行いました。

日頃の支援の様子を他事業所の先生方にご覧いただき、情報共有や貴重なご意見をいただく機会となりました。

小集団活動では、保育士を中心に「ウサギのお引っ越し」や制作活動を行い、専門職による個別活動もご覧いただきました。普段と違う環境の中で、子どもたちは緊張しながらも一生懸命取り組む姿を見せてくれました。

意見交換会では、多くのお褒めの言葉や励ましをいただき、職員にとっても大変励みとなりました。この経験を糧に、今後もより良い支援を目指して精進してまいります。

ウサギの
お引越し



第2事業所

年に一度の関係機関による療育参観(公開療育)がありました。

普段とはまったく違う雰囲気の中で利用してくれた子どもたちは、一生懸命、頑張ってくれました。

もともと緊張しやすい子も本番では自分から発表してくれたり、私たちも成長を強く感じることができました。私たち職員にとっても、大変うれしい瞬間でした。

今回の公開療育での経験は、子どもたちだけでなく私たち職員にとっても成長の機会となりました。これからの支援の質をさらに高めていきたいと感じました。

お弁当屋さん
ごっこ



第3事業所

7月30日に予定していた公開療育を、無事に終わることができました。

当日は、日頃の療育活動を他事業所や療育センターの方々にご参観いただき、子どもたちは普段通りの姿を見せてくれました。終了後のフィードバックでは、多くのお褒めの言葉をいただき、大きな励みとなりました。

今後は、私たち職員も他事業所の公開療育に参加する予定が複数あります。こうした交流を通して学びを深め、子どもたちへの支援に活かせるよう、そしてより一層療育の質を高められるよう努めてまいります。

大判トランプ
7並べ



★9月号では、公開療育にご参加くださった皆さまからのアンケート結果やご意見をまとめてご報告いたします。